

## ▶ 原子力災害対策本部等の設置運営訓練

富山県と自衛隊などの関係機関が連携し、実災害を想定した図上訓練を行いました。また、県災害対策本部員会議や氷見市災害対策本部員会議の開催、志賀オフサイトセンターの現地災害対策本部を通じて、国や石川県等との情報共有を行いました。



原子力災害対策本部訓練



氷見市災害対策本部員会議

## ▶ 緊急時モニタリング訓練

緊急時モニタリングセンターに職員を派遣し、国の指揮の下、モニタリングポストやモニタリングカーによる空間放射線量率の測定等を実施しました。



可搬型モニタリングポスト



モニタリングカー

## ▶ 緊急時通信訓練

北陸電力からの通報や国の避難指示等を氷見市をはじめとする県内各市町村・消防等に伝達する訓練を行いました。



緊急時通信訓練



FAXによる情報伝達

富山県危機管理局 防災・危機管理課  
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館2階  
TEL:076-444-9670 FAX:076-444-3489

令和4年3月発行

# 富山県

# 原子力防災

## 通信 その 12

いざという時のために…



この情報誌では、  
富山県の  
原子力防災に対する  
取組みを  
ご紹介します。

富山県

# 令和3年度富山県原子力防災訓練を実施しました。 令和3年11月23日(火・祝)実施

今年度は氷見市UPZ内全域を対象とした屋内退避訓練や、氷見市碁石地区、余川地区、稲積地区を対象とした一時移転訓練等を実施しました。当日は、あいにくの悪天候の中、ご協力いただきありがとうございました。



## 屋内退避訓練 対象地区：氷見市UPZ内全域

### ▶ 住民への広報

氷見市UPZ内全域に防災行政無線や広報車、防災ラジオを用いて屋内退避の実施を呼びかけました。



防災行政無線



広報車

## 一時移転訓練 対象地区：氷見市碁石地区、余川地区、稲積地区



### ▶ 一時集合場所への集合

氷見市住民避難計画に示されたそれぞれの一時集合場所へ徒歩や自家用車で集合いただき、受付や検温を行いました。その後、一部住民の方には避難用のバスに乗りいただきました。



受付



バス乗車

### ▶ 避難退域時検査（車両検査）

氷見運動公園の避難退域時検査会場では、バス用レーンを1レーン、自家用車レーンを3レーン設置し、車両が放射性物質によって汚染されていないか確認する検査や基準値を超える場合には簡易除染を行う訓練を実施しました。



バスの検査



自家用車の検査

### ▶ 安定ヨウ素剤の緊急配布訓練

バスで避難される方々には、バスの車内で安定ヨウ素剤の説明、配布を行う訓練を実施しました。また、自家用車で避難される方々には、北部中学校でドライブスルー方式により安定ヨウ素剤の説明、配布を行う訓練を実施しました。



バス車内での配布



ドライブスルー方式による配布

### ▶ 避難退域時検査（住民検査）

氷見運動公園パークゴルフ場の駐車場に設置した住民検査会場では、頭部や顔面、手、靴底を検査し、基準値を超えている場合には、より詳しく検査する訓練を実施しました。



手の検査



拭取除染

## 検査会場として新たに整備した氷見運動公園で訓練を行いました。

国の原子力災害時避難円滑化モデル実証事業の採択を受け、避難退域時検査場所候補地である氷見運動公園における検査能力向上のための工事が完了し、今年度の訓練で初めて使用しました。

公園内の一部を舗装し、自家用車やバスの検査を行いました。



夜間等における検査にも対応するため、LED投光器や反射案内看板、ディーゼル発電機等を整備しました。



LED投光器



反射案内看板

### ▶ 広域避難所開設運営訓練

住民の方々参加の下、感染症対策に配慮した避難所の開設及び運営訓練を行いました。また、県防災士会による自主的な避難所の運営に係る避難住民向け防災講演会を開催しました。



避難所開設訓練



防災講演会